

第2回

# URA 研究戦略マネジメント勉強会

大学・研究機関の研究力強化に向けて

2023年 8月22日 火 16:00-18:00

場所 日本医科大学 橘桜会館  
(文京区向丘2-20-7) / オンライン

講師 末松 誠 先生 (慶應義塾大学名誉教授・実験動物中央研究所 所長)

「医療研究開発におけるグローバルデータシェアリングの重要性:

URAによる研究者個人では不可能な課題解決」

地球規模のデータシェアリングは医療研究開発に不可欠であることは、新型コロナの対策を見ても自明の理である。しかしそれは生命倫理の第一第二原則にある意味相反する概念である。個人のプライバシー保護を推進しつつも、データ駆動型研究を推進するには、研究者が研究成果であるデータを共有することによって、研究者個人では対処できない難題を解決に導き、医療および科学研究を飛躍的に推進させる方向へ舵を切ることが重要である。データシェアリングの導入には、研究そのものにも精通しており、大学間連携のマネジメントにも長けているURAの存在が必要不可欠であるとともに、期待される役割は大きい。データシェアリングの持つ可能性とURA含む研究支援者に求められる力について、難病未診断疾患プログラム (IRUD) や新型コロナウイルス感染症におけるデータシェアリングを具体例として講演する。



1983年慶應義塾大学医学部を卒業、同内科学教室所属し臓器微小循環学研究に従事。カリフォルニア大学サンディエゴ校応用生体工学部への留学を経て、2001年慶應義塾大学医学部教授 (医化学教室) に就任。2007年慶應義塾大学医学部長。2010年 JST ERATO末松ガスパイオロジー研究総括。2015年より日本医療研究開発機構 (AMED) 初代理事長就任。2023年慶應義塾大学名誉教授、(公財) 実験動物中央研究所所長。リトアニア共和国国家勲章、安藤百福大賞、福澤賞など受賞。

対象 どなたでもご参加いただけます

勉強会の趣旨では、全国の研究機関に所属する研究支援者 (URA, 技術職員, 事務職員など)、執行部、研究者等を対象としています

参加  
無料

プログラム 開会・趣旨説明  
講演 (45分)  
質疑応答・ディスカッション (60分)  
まとめ・閉会

URA研究戦略マネジメント勉強会とは？

早稲田大学と日本医科大学の協定にもとづいて2022年に発足。大学が多様なステークホルダーを巻き込んで社会変革の原動力として成長することを目指し、URAなど研究支援者自らが戦略的に仕掛けるマインドを磨くための勉強会です

参加登録

事前の参加登録が必要です



締切：8月18日 (金)

<https://forms.gle/ESSNDSQ7d2H8JAJy7>

主催：日本医科大学/早稲田大学研究戦略センター

世話人：松山琴音, 國村有弓 (学校法人日本医科大学研究統括センター)  
丸山浩平, 重茂 浩美, 城谷 和代 (早稲田大学研究戦略センター)

問い合わせ：  
日本医科大学研究統括センター  
[ura@nms.ac.jp](mailto:ura@nms.ac.jp)